取扱説明書

全自動電気洗濯機
（家庭用）

形名　WF-55WSB
WF-55WPB
WF-55WLB

このたびは、LG Electronics Japan（株）製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■ ご使用になる前にこの説明書をよくお読みください。特に、「安全上のご注意」（4～7ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになった後、取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

■ 保証書は、「販売店・お買い上げ日」などの明記を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

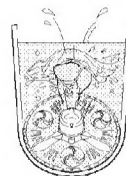
190mm ×260mm　MFL62693412

製品の特徴

センサーで最適な洗濯状態を設定

- センサーが自動的に洗濯量を感知して適切な水量と洗濯時間を設定します。また、そのほかのセンサーの感知結果もまとめて最適な洗濯状態に設定します。

革新的な新パルセーター採用

- 3つのミニパルセーターと大きなパルセーターが汚れをしっかり落とします。
- パルセーター中央の洗濯パンチが布がらみを少なくし、しっかり洗います。

全自動８コース

（標準、ウール、おいそぎ、しっかり、槽洗浄、わたしコース、ナイトコース、デリケート）

- 洗濯物の量､種類、汚れ具合によって最適な洗濯コースを選ぶことができます。

50/60Hz共用

- 50Hz地区から60Hz地区へ、また60Hz地区から50Hz地区へ引越しをしてもそのまま使えます。（日本国内）

3ステップ洗い

- 3段階の水量で洗剤の力を最大限にひき出し、ガンコな汚れもきれいに落とします。

少ない水で洗剤濃度を高め，汚れを浮かせます。　水を追加して汚れをはがします。　いつもの水量でやさしくしっかり洗います。

もくじ

190mm ×260mm MFL62693412

安全上のご注意

● ご使用前にこの『安全上のご注意』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

● ここに示す注意事項は、製品を安全にお使いいただき、使用者や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと危険の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を『警告』と『注意』の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

● この洗濯機は一般家庭用に製造された製品です。
業務用店舗、事務所等でご使用された場合での故障は保証期間中でも有償修理になります。

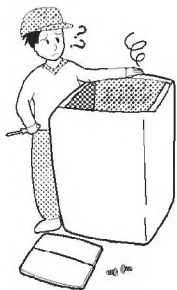
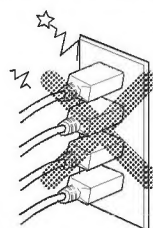
絵表示の例

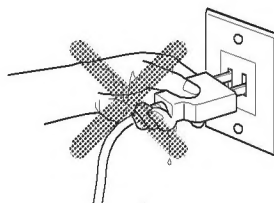
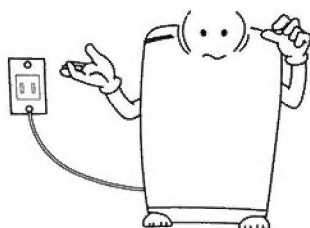
⚠	△ 記号は、注意(危険・警告を含む)を意味しています。 具体的な注意内容は、図の中や近くに文章や絵で意味しています。 (左図の場合は『注意』を示します。)
⃠	⃠ 記号は、禁止(してはいけないこと)を意味しています。 具体的な禁止内容は、図の中や近くに文章や絵で意味しています。 (左図の場合は『分解禁止』を示します。)
●	● 記号は、必ず実行していただくことを意味しています。 具体的な指示内容は、図の中や近くに文章や絵で意味しています。 (左図の場合は『差し込みプラグをコンセントから抜く』を示します。)

[注意事項]

◎市販のバスポンプをご利用のお客様へ
市販されているバスポンプを利用して外部から洗濯槽に水（又は温水）を注入する場合、本製品にはオーバーフロー（水漏れ）停止機能が付いていないため、水濡れの恐れがありますのでご注意ください。

⚠警 告

- 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造したりしないでください。
  発火・故障の原因、異常動作してけがをすることがあります。
- 修理の際はお買い上げの販売店又は、お近くのLGサービスステーションまでご連絡下さい。

- 定格10A以上・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。他の用具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。また、電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

- 脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。
  そのまま使用を続けると、
  けがの原因になります。

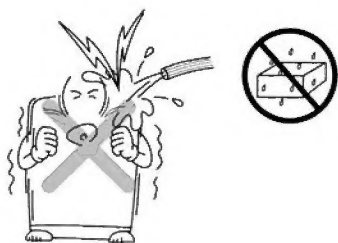
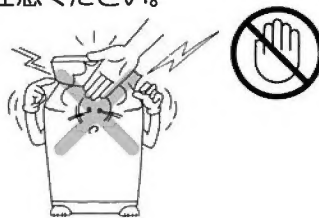
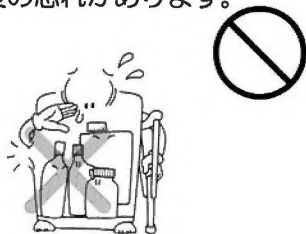
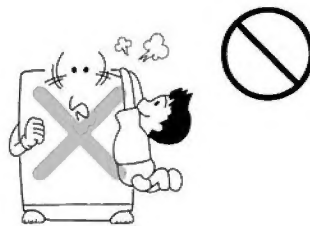
- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電やけがをすることがあります。

- アースを確実に取り付け、専用の漏電遮断器を設置してください。漏電時に感電の恐れがあります。アースの取り付けは必ず販売店に依頼してください。
  工事費は本体価格に含まれません。

アース線を必ず接続

- 浴室や風雨にさらされる場所など、湿気の多い場所には据え付けないでください。感電や漏電による火災の恐れがあります。

●お手入れ ●ベランダ（風雨にさらされる） ●浴室（湿気が多い）

安全上のご注意

⚠警告

●お手入れをする際は、本体各部に直接水をかけないでください。ショート、感電の原因になります。

●洗濯・脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物に手などを触れないでください。ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。

●洗濯・脱水槽には、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなど引火性のあるものやそれらが付着した洗濯物を絶対に入れたり近付けたりしないでください。爆発や火災の恐れがあります。

●幼児に洗濯・脱水槽の中をのぞかせないでください。洗濯・脱水槽の中に落ちておぼれたりけがをする恐れがあります。

●電源プラグの刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふいてください。

ほこりが付いたままコンセントに差し込むと、火災の原因になります。

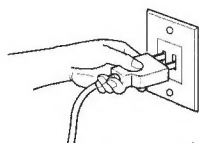
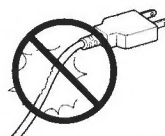
脱水槽による事故未然防止のためのお願い

脱水槽が停止する前に、洗濯物を取り出そうとして、衣類が指にからまり、切断する事故が発生しております。このような事故を防ぐために、(社)日本電機工業会では次のようなお願いをしております。

■ 脱水槽が完全に止まるまでは、槽の中の洗濯物には絶対に手を触れないでください。ゆっくりした回転でも洗濯物が手に巻きついて、けがをするおそれがあります。

■ 脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、故障の恐れがありますので、速やかにご購入の販売店か、弊社カスタマーセンターまでご相談ください。

⚠注 意

●電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。感電やけがをすることがあります。

●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

●交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

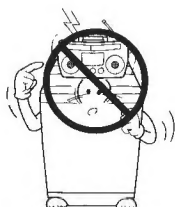
●洗濯時に温水を使用する場合、50℃以上のお湯は使用しないでください。プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

●運転中は洗濯機の下に手足などを入れないでください。洗濯機底部には回転部があり、けがをする恐れがあります。

●子供など不慣れな方に使わせたり洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せたりしないでください。変形・破損によりけがをする恐れがあります。特にお子様にはご注意ください。

●長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

●洗濯機の上に磁石・電磁器などを置かないでください。

また、電動ハブラシ等の電磁器を近づけると誤動作の原因になります。

●防水性のシートや衣類は洗い・すすぎ・脱水をしないでください。脱水中、激しい振動や転倒によるけが、本体、壁、床などの損壊、洗濯物の損傷、水漏れ被害などの恐れがあります。（自転車、バイク、自動車等のカバー、雨ガッパ、オムツカバー、スキーウェア、サウナスーツ、ウェットスーツ、ウィンドパーカー、寝袋、防水シート等）

使用上のご注意

⚠注 意

鋭利な物でボタンを押さない。

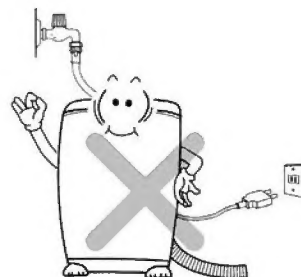
● 破損、故障の原因になります。

火気を近づけない

蚊取り線香、ローソク、ストーブ、たばこなど。

● 変形や火災の原因になります。

後始末を忘れずに

1. 水栓を閉じる。
2. 電源プラグをコンセントから抜く。(長期間使用しないとき)

● 万一の水漏れや火災を防ぐためです。

お洗濯前は、必ず蛇口を開いて給水ホースの接続を確認する。

● ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

36☞ 37☞ ページを参照してください。

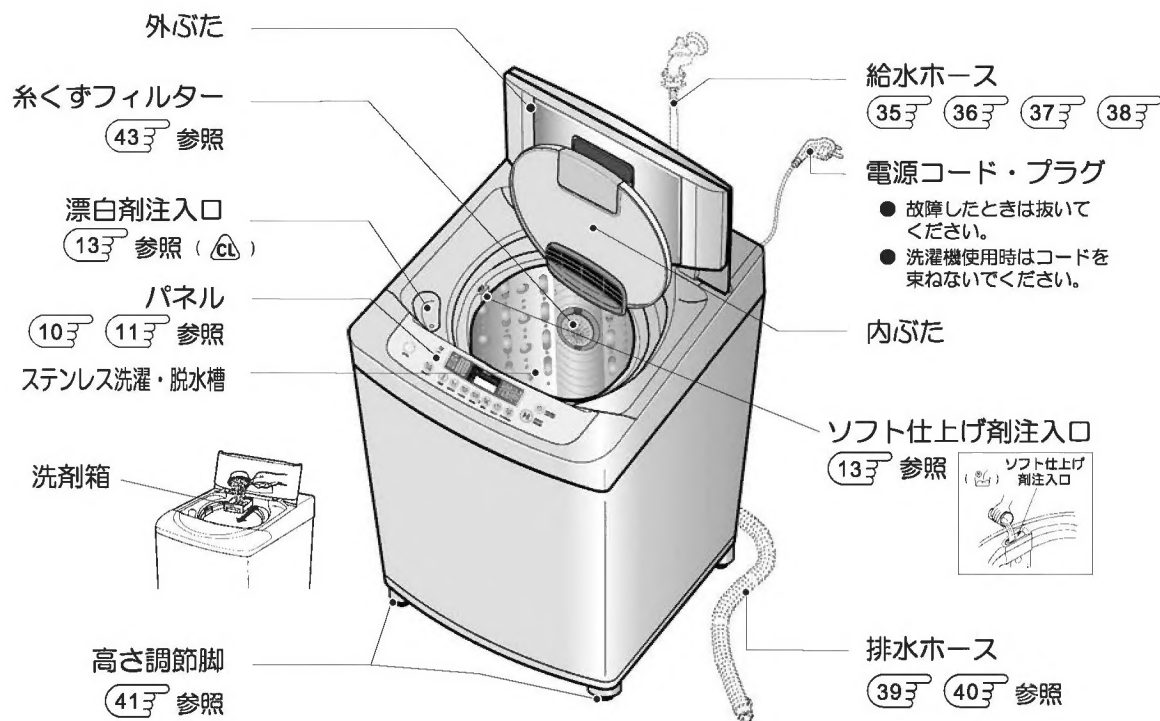
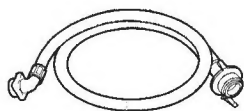
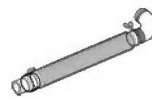
給水ホースを左右に動かし、動きが無くなるまでナットをしっかり締め付ける。

● ねじがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

35☞ ページを参照してください。

交流100V
(ヘルツフリー)

高水量で多量の洗濯物を洗濯する場合など、水滴が下に落ちる場合があります。防水パンのご使用をおすすめします。
防水パンは60×60cm以上をご使用ください。

各部の名称と付属品

■付属品

操作パネルのはたらき

風乾燥ボタン

- 送風して脱水機能を高め、カビを防ぎます。
- 風乾燥時は「スタート/一時停止」「音量」「電源」以外のボタンは選択できません。
- 電源をオフして解除します。

残り時間・予約時間・エラー表示部

- 残り時間：運転中に残り時間が表示されます。
- 予約時間：「予約」コースを選択したときに、洗濯終了 時間を表示します。
- エラー表示：エラーが発生した場合、エラーメッセージが表示されます。たとえば、ふたを閉めなかった場合は、「dE」と表示されます。

音量ボタン

- 操作音を設定します。ボタンを押して音量を変更します。
（音量は強→切→弱の順に変更されます。）

水量ボタン

- センサーが洗濯量を測り、自動的に水量が表示されます。
- ボタンを押すことによって自分で水量を設定することもできます。
水量は40→42→46→49→ 22→ 25→ 28→32→35→37→40……の順に変更されます。

洗いボタン

- 「洗い」ボタンを押して、洗濯時間を設定できます。ボタンを押すごとに、以下のように設定できます。
- 〈標準・しっかり・わたしコース〉[14→15→18→21→25→40(つけおき)→50(つけおき)→60(つけおき)→off→3→6→9→10→13→14]。
〈ウール〉[6→9→10→13→14→15→18→21→25→off→3→6]。
〈おいそぎ〉[3→6→9→10→13→14→15→18→21→25→off→3→6]。
〈ナイトコース〉[25→40(つけおき)→50(つけおき)→60(つけおき)→off→3→6→……]。
〈デリケートコース〉[10→13→14→15→18→21→25→off→3→6→9→10]。
- つけおき：洗いの時間が40、50、60分を選ぶとき、つけおきの指示灯（つけおき）が点灯し、つけおき動作となります。
つけおきのみを選んだ場合、すすぎ・脱水は行わずに、終了すると電源が切れます。
すすぎ・脱水を連続して行う場合、すすぎの回数・脱水の時間設定が必要です。

すすぎボタン

- すすぎの回数を設定します。
- ボタンを押して5回まで設定できます。
(1 →2→3→4→5→off→1)

注意

- 月に一度「槽洗浄」コースを運転して洗濯・脱水槽の掃除をお薦めします。
- 「標準」コースを選択した場合、水量を変更してもセンサーは感知します。
- ブザーの音が迷惑になる場合、「音量」ボタンを押して音量を変更（弱く）するか、消してください。

スタート/一時停止ボタン

- 電源プラグをコンセントに差し込んでから、このボタンを押して電源を入れます。
- 運転中に一時停止したいとき、またはコースを変更したい時、一時停止したあと洗濯を再開したいときに押します。

電源ボタン

- 電源の「入」「切」を行います。
- 洗濯が終了して10秒後、または 一時停止した状態で10分放置すると 自動的に電源が切れます。

標 準　槽洗浄　ウール　わたしコース　おいそぎ　ナイトコース　しっかり　デリケート　入/切　スタート 一時停止　予約　コース

チャイルドロック

- 子供が誤って洗濯コースを変更するのを防ぎます。
- 「スタート/一時停止」ボタンを押した後に「すすぎ」と「脱水」ボタンを同時に押して設定します。
- 設定されると音が鳴り、表示部に 'CL' と残り時間が切り替えに表示されます。電源ボタンを含む全部のボタンがロックされます。
- 「すすぎ」と「脱水」ボタンをもう一回同時に押したら解除されます。

脱水ボタン

- 脱水時間を設定します。
- ボタンを押して、以下のように時間を設定できます。
  <ウール・デリケート・ナイトコース>[1→off→1]
  <標準・しっかり・わたしコース>[5→6→7→off→1→2→3→4→5]
  <おいそぎ>[→2→3→4→5→6→7→off→1]
  例：5分間の脱水時間をご希望すると、「脱水」ボタンを「5」になるまで繰り返し押して、「スタート/一時停止」ボタンを押して洗濯機を起動する。

88:8 5

予約ボタン

- 洗濯の終了時間を予約できます。
- 3時間～48時間後まで予約できます。
- 予約を取り消したいときは、電源ボタンを押して解除します。

コースボタン

- 洗濯物に合わせて八つのコースが選べます。ボタンを押すごとに次の順に点灯します。
- 標準→ウール→おいそぎ→しっかり→デリケート→ナイトコース →わたしコース→槽洗浄→標準…
  （P3をご参考ください）

- 「ウール」「デリケート」「槽洗浄」コース以外は、水量“28～42”のときに3ステップ洗いができます。
- 表示部に表示される“M”は「分」、“T”は「回数」を表しています。
- 表示部に表示される“F”マークは「洗濯量感知中」を表しています。

洗剤の量の選択（参考まで）

洗濯量（Kg）	水量表示 L	普通タイプ 粉末 *20g/30L	普通タイプ 液体 *20ml/30L
5.5〜4.0	49	約33g	約33ml
	46	約31g	約31ml
4.0〜2.5	42	約28g	約28ml
	40	約27g	約27ml
2.5〜1.5	37	約25g	約25ml
	35	約23g	約23ml
1.5以下	32	約21g	約21ml
	28	約19g	約19ml
	25	約17g	約17ml
	22	約15g	約15ml

- 水量表示に合わせて上記の目安で洗剤を入れてください。
- 泡立ちのよい洗剤は、少なめ（8割程度）に入れてください。
- 洗剤によっては洗濯方法を指定しているものがありますので、その洗剤の説明書に従ってください。
- 粉石けんはすすぎが不十分ですと洗濯物に残り、黄ばみやにおいの原因になります。
  十分にすすいでください。
- 洗剤量は、汚れの程度に応じて調節してください。
  ・軽い汚れの場合は、洗剤量を控えめにしてください。
  ・洗剤を入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になり衣類に残ります。
  特に液体洗剤は、軽い汚れでは泡立ちがよくなるのでご注意ください。
  ＊上記の洗剤量の目安は、洗濯水量35Lに対して洗剤量が23g、23mlの洗剤の場合の目安です。
  ご使用になる洗剤がこれと異なる場合は、その洗剤の説明書に従ってください。

漂白剤

- 漂白する衣類は必ず別に分けてください。
- 粉末漂白剤は水に溶かしてから注入口に入れてください。
- 漂白剤の使用量と使用方法は漂白剤の説明書に従ってください。

- 漂白剤は洗濯・脱水槽に直接投入しないでください。衣類の変色、損傷の恐れがあります。

お願い

- 塩素系漂白剤は色落ちする場合があるので、色柄ものには使用しないでください。
- 塩素系漂白剤を使用したときは、洗濯・脱水槽を十分にすすいでください。

26 参照

粉石けん

1 バケツなどの容器に30℃前後のぬるま湯を約5Lほど入れる

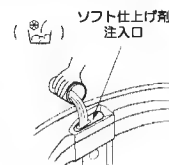
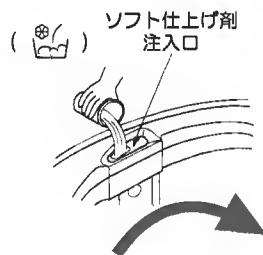
2 お湯をよくかき回しながら粉石けんを少しずつ入れて溶かす

3 洗濯・脱水槽に直接洗剤液を入れる

- 粉石けんが固まったり、粉が残ったりしないように注意してよくかき混ぜ、十分に溶かしたのち入れてください。
- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分に行ってください。
（黄ばみや石けんの臭いの原因になります。）
- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、完全に溶けない石けんカスがホースや槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。

ソフト仕上げ剤

- 洗濯前にソフト仕上げ剤を注入口に入れると、最後のすすぎで自動的に洗濯・脱水槽に注入されます。
- 「おいそぎ」、「デリケート」、「ウール」コースを選択した場合は、最後のすすぎのときに直接洗濯・脱水槽の中に入れてください。

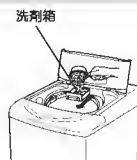
- すすぎの途中に行われる脱水中にふたを開けると、ソフト仕上げ剤の効果が薄くなる恐れがあります。
- ソフト仕上剤の注入量は32ml以下にしてください。
- すすぎ運転中に、柔軟剤を入れるタイミングをお知らせするブザーが鳴ります。

＊柔軟剤投入口が内ぶたに隠れている場合、時計回りに洗濯槽を回して、投入できる位置へ動かしてください。

■ソフト仕上げ剤量の目安

水量		22〜32	35〜37	40〜42	46〜49
ソフト仕上剤量	一般タイプ	15ml	24ml	27ml	32ml

- 一般タイプ：洗濯水量30Lに対して20ml使用

＊ソフト仕上剤は固まりやすいので、入れたまま長時間（12時間以上）放置しないでください。

洗剤の投入方法

- 洗剤箱を引き出して、適量の洗剤を投入し、そして洗剤箱を元に戻す。

洗濯前の準備

洗濯物の準備

色落ちやすい服と白い服は分けておく

汚れがひどいものは手洗いをしておく

■ えり、そでの汚れは…

えり、そで用洗剤で洗っておく

■ しみは…

しみ用洗剤でしみを落としておく

■ 泥汚れは…

部分汚れ用洗剤で洗っておく

衣類をチェックする

衣類を傷めたり、故障、排水不良の原因

● 水洗いができるか確認する

● 金属品、コイン等を取り除く

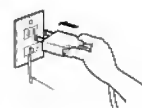
● ペットの毛や髪の毛等はブラシで除く

● ボタンは留め、ファスナーは閉める

● ひもなどは結ぶ

洗濯機の準備

1 排水ホースをおろして排水口につなぐ 38

2 給水ホースをつないで水道の蛇口を開ける 35 37

3 電源プラグを差し込む

警告

お手入れの時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電やけがをする恐れがあります。

サイズが大きく軽い洗濯物は少しずつ洗濯する

● 洗濯物が上に浮び傷む恐れがあります

デリケートな下着類のみ必ずネットに入れる

● ワイヤー入りブラジャー
● ストッキング、レースの付いた衣類、ランジェリーなど

洗濯量の感知と水量表示(目安)

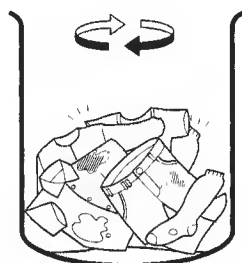
運転を始めてから水量目安表示まで…

1 洗濯物を入れ

を押す

- コイン等を入れたまま洗濯すると故障の原因になるので取り除いてください。

2 センサーが洗濯量を感知する

水なしで約8秒間パルセーターが左右に回転して洗濯量を感知します。

- 洗濯槽に水が入っていたり濡れた洗濯物が入っていた場合、水量が変わることがあります。
- サイズが大きく軽い洗濯物は水量を調節してください。

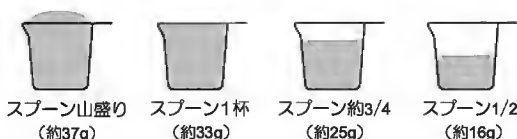
3 水量を表示する

- 水量表示に合わせて洗剤を入れてください。
- 表示された水量は標準洗濯の場合です。
- 衣類の種類、洗濯量により実際の水量は異なることがあります。

水量表示に合わせて洗剤を入れる

洗剤カップマークは、粉末合成洗剤の箱に入っている計量スプーンの量を表しています。

- スプーンはすりきり1杯で33gのものを基準にしています。
- カップマークの表示に従って、洗剤を入れてください。
- その他の洗剤の場合は、12ページをご覧ください。

スプーン山盛り(約37g)　スプーン1杯(約33g)　スプーン約3/4(約25g)　スプーン1/2(約16g)

(洗剤メーカーの表示例)

(例)「46～49」水量の場合洗剤量の目安表示

計量スプーンの量(約33g)

スプーン1杯(約33g)を入れてください。

注意

計量スプーンの大きさ、洗剤メーカーや銘柄によって異なるものがあります。

コースの選び方

衣類	目的	コース名	洗濯量
一般の衣類	普段のお洗濯に	標準コース 18	5.5kg
一般の衣類	自分でコースを作って洗濯する	わたしコース 24	1.0~5.5kg
一般の衣類	軽い汚れの衣類を速く洗濯する	おいそぎコース 18	1.5kg
一般の衣類	静かに洗濯する	ナイトコース 22	5.5kg
一般の衣類	汚れのひどい衣類を洗濯する	しっかりコース 18	5.5kg
下着や赤ちゃんの肌着など	しっかりすすぐ	デリケート 21	1.5kg
ウールのセーターなど	大切な衣類をやさしく洗う！	ウールコース 20	1.0kg
2kg以下の衣類を送風乾燥する		風乾燥コース 28	2.0kg
洗濯・脱水槽を清潔に保つ（月に１回）		槽洗浄コース 26	洗濯物を入れない

洗濯できないもの

- 皮革、絹製品
- ざぶとん、枕
  などわたや発泡ウレタン
  （スポンジ類）の入った製品
- 純毛の毛布、電気毛布、ロングパイル（毛足1cm以上）の毛布、カーペットカバー
- マット類などの厚手のもの
- ペットの毛が付着したもの
- 和服、和装小物
- ゴム、ナイロン、ビニール製品
- ワイヤーなどの心材が入った洗濯ネット、洗濯ボール

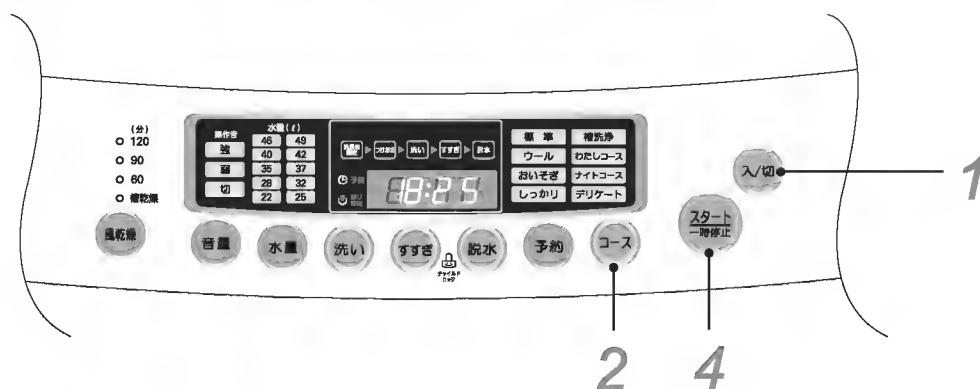
衣類の縮みについて

- 縮みやすいもの
  線のシャツ・混紡のソックス・麻・ニット製品など。
- 縮んだ時の応急処置
  線製品などでいったん縮んだ衣類はもう一度水につけて、脱水後横方向・縦方向に形を整えて天日で干してください。（ただし、これは縮みを完全に戻すことではありません。）

主な取扱い絵表示と意味

絵表示	意味
	漂白はできない
	ドライクリーニングができる
	塩素系漂白剤による漂白はできない
	洗濯機の場合短時間でしぼるのがよい
	日陰の平干しがよい
	つり干しがよい
	水洗いはできない
	30℃以下で弱い手洗いがよい
	30℃以下で弱い手洗いがよい。中性洗剤を使用する

標準/おいそぎ/しっかりコース

■ 一回の操作で洗濯機が自動的に全行程を行います。

「標準」コース

- 洗濯量、種類を感知して、最適な水流を自動的に設定して洗濯します。

「おいそぎ」コース

- 軽い汚れを手早く洗いたい時に適しています。（洗濯量：1.5kg）16
- 洗濯時間が短く経済的です。

「しっかり」コース

- ガンコな汚れやしみを 洗い落とします。ジーンズなどにも適しています。
- 汚れがひどくない場合は標準コースでも洗えます。
- 洗剤の酵素が充分に活性化するように洗濯をします。

> - 洗濯槽内に水が入っていたり濡れた洗濯物が入った場合、洗剤量表示と水量が変わることがあります。
> - サイズか大きく軽い洗濯物は水量が少なく設定される場合があるので、水量ボタンで調節してください。
> - 洗濯開始後再び給水する場合がありますが、これは故障ではありません。

1 電源ボタンを押す

2 コースを選ぶ

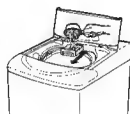
- コースボタンを押して、標準、おいそぎ、しっかりコースからお好みのコースを選んでください。
- 洗濯物に合わせて、洗い時間、すすぎ回数、脱水時間、水量を調節することができます。

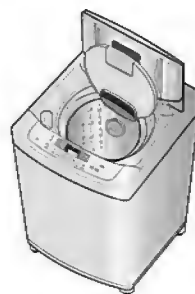
3 洗濯物を入れる

4 スタート・一時停止ボタンを押す

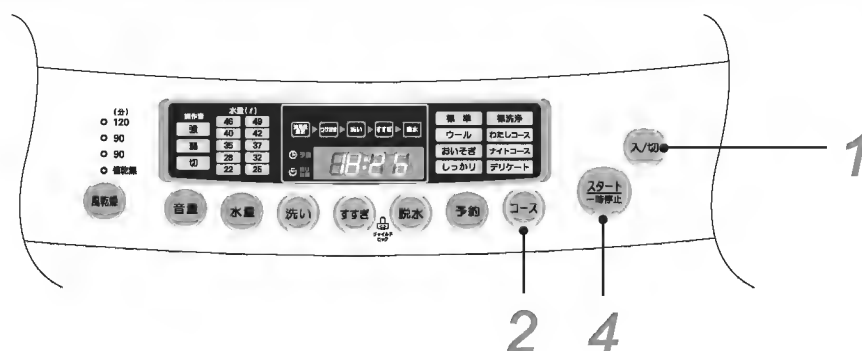
- センサーが洗濯量を感知し、水量が表示され給水が始まります。

5 水量表示に合わせて洗剤を入れる

- 洗剤の投入量 (12 ページを参照してください。
- 表示（水量）に合わせて洗剤を直接洗濯・脱水槽に入れてください。
- 予約洗濯の場合は、粉末合成洗剤投入ケースに入れてください。

- ボタン、ファスナー、アクセサリーなどが付いている衣類は洗濯物を傷めないように、裏返しにしたり、洗濯ネットに入れて洗濯してください。
- 洗濯ネットは別途購入してください。

6 内ぶたを閉めてから外ぶたを閉める

- 外ぶたが開いていると洗濯が行われずブザーが鳴ります。
- 洗濯が終わるとブザーが鳴った後、約10秒後に自動的に電源が切れます。

ウールコース

ウール製品、おしゃれ着などのデリケートな衣類をやさしく洗います。

1 電源ボタンを押す

2 コースボタンで「ウール」コースを選ぶ

- 「ウール」コースを選ぶと、水量（ランプ）が40～42に自動設定します。
- 洗濯の前に洗濯物が水洗いできるかどうか確認してください。

- 水量を変更する場合は40～42以下に設定しないでください。（衣類を傷める原因になります。）

3 洗濯物を入れる

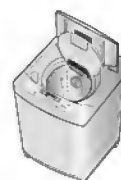
- 洗濯量は1kg以下にしてください。
- ボタン、ファスナー、アクセサリーなどが付いている衣類は洗濯物を傷めないように、裏返しにしたり、洗濯ネットに入れて洗濯してください。
- 洗濯ネットは別途購入してください。

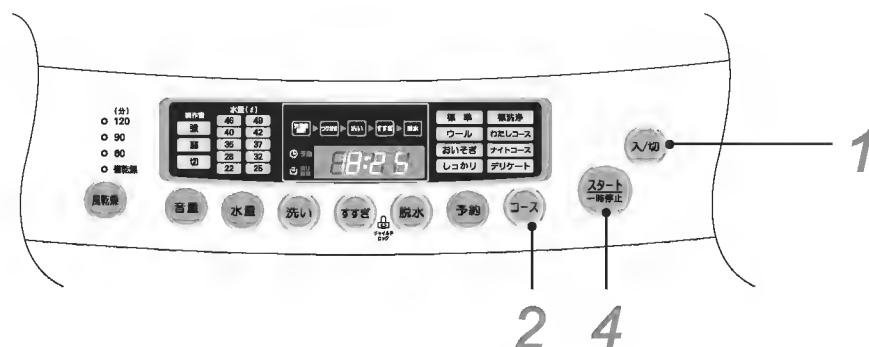
4 スタート・一時停止ボタンを押す

- 衣類を傷めないように、洗濯・脱水槽は緩めに回転します。
（脱水終了後、洗濯物に少々水気が残りますが、故障ではありません。）

5 水量表示に合わせて中性洗剤を入れる

- 水量表示に合わせて中性洗剤を洗濯・脱水槽に入れてください。
- 洗剤の投入量 12ページを参照してください。

6 内ぶたを閉めてから外ぶたを閉める

- 外ぶたが開いていると洗濯が行われずブザーが鳴ります。
- 洗濯が終わるとブザーが鳴った後、約10秒後に自動的に電源が切れます。

デリケートコース

1 電源ボタンを押す

2 コースボタンで「デリケート」コースを選ぶ

- デリケートな衣類を大切に洗濯します。
- デリケートコースを選ぶと、水位（ランプ）が40～42に自動設定されます。

3 洗濯物を入れる

- 洗濯の前に洗濯物が水洗いできるかどうか確認してください。
- ボタン、ファスナー、アクセサリーなどが付いている衣類は洗濯物を傷めないように、裏返しにしたり、洗濯ネットに入れて洗濯してください。
- 洗濯ネットは別途購入してください。

4 スタート・一時停止ボタンを押す

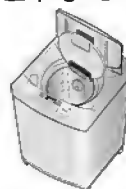
- 水量が表示され給水が始まります。

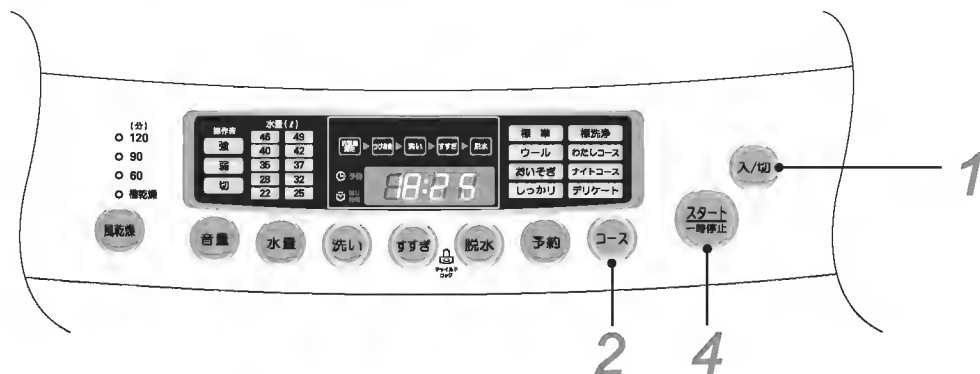
5 水位表示に合わせて洗剤を入れる

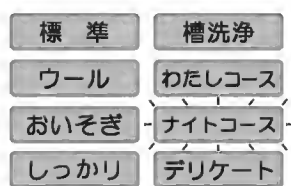
- 水位表示に合わせて洗剤を洗濯・脱水槽に入れてください。
- 洗剤の投入量 12 ページを参照してください。

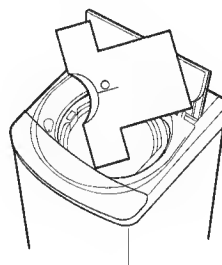
6 内ぶたを閉めてから外ぶたを閉める

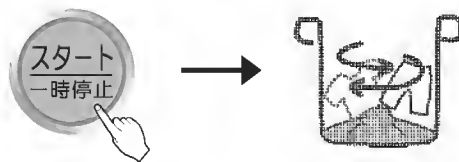
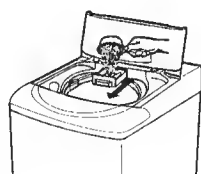
- 外ぶたが開いていると洗濯が行われずブザーが鳴ります。
- 洗濯が終わるとブザーが鳴った後、約10秒後に自動的に電源が切れます。

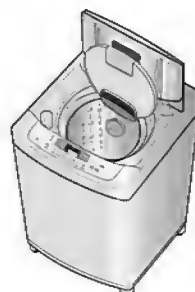
いろいろな洗濯方法

ナイトコース

■ 音を抑えて静かに洗濯します。深夜でも早朝でも静かに洗いたい場合に適しています。

1 電源ボタンを押す

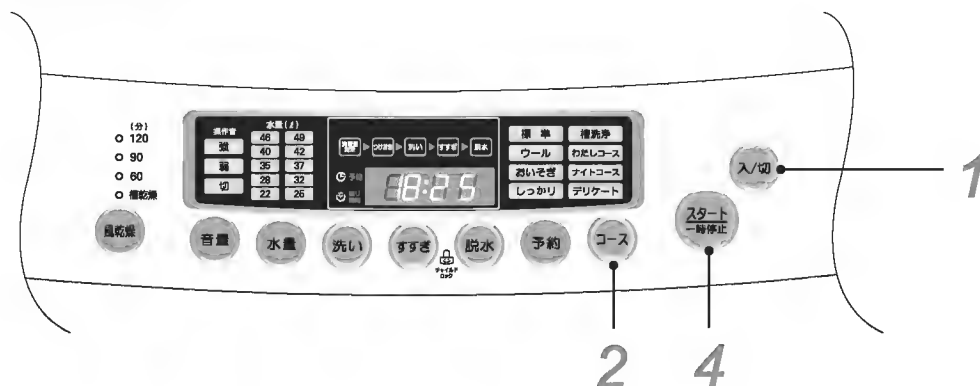
2 コースボタンで「ナイト」コースを選ぶ

- 「ナイト」コースは「標準」コースに比べて運転時間が長くなります。
- 脱水音を抑えるため、「標準」コースより脱水回転数が低くなります。

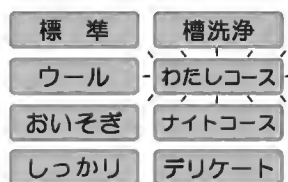
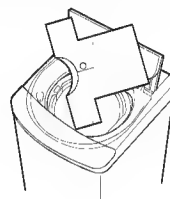
3 洗濯物を入れる

4 スタート・一時停止ボタンを押す

- 約8秒間洗濯･脱水槽が回転し、洗濯量を感知した後、水量が表示され給水が始まります。

5 水量に合わせて洗剤を入れる

- 洗剤の投入量 (12ページ)ページを参照してください。
- 水量表示に合わせて洗剤を直接洗濯・脱水槽に入れてください。
- 予約洗濯の場合は、粉末合成洗剤投入ケースに入れてください。

6 内ぶたを閉めてから外ぶたを閉める

- 外ぶたが開いていると洗濯が行われずブザーが鳴ります。
- 洗濯が終わるとブザーが鳴った後、約10秒後に自動的に電源が切れます。

わたしコース

お好みによって水量、洗い、すすぎ、脱水などの運転内容を記憶させ、コースをつくることができます。一度設定すると次回から「わたしコース」として選べます。

1 電源ボタンを押す

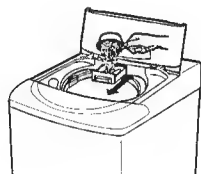
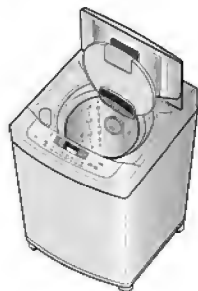
2 コースボタンで「わたしコース」を選ぶ

3 洗濯物を入れる

4 運転内容を選ぶ

- 水量、洗い、すすぎ、脱水の各ボタンを押して好きな洗濯方法を選んでください。
- 一度設定すると次回から「わたしコース」コースとして選べます。

5 スタート・一時停止ボタンを押す

- スタート/一時停止ボタンを押すと給水が始まります。

6 水量に合わせて洗剤を入れる

● 洗剤の投入量 (12ページを参照してください。

7 内ぶたを閉めてから外ぶたを閉める

● 外ぶたが開いていると洗濯が行われずブザーが鳴ります。
● 洗濯が終わるとブザーが鳴った後、約10秒後に自動的に電源が切れます。

記憶された「わたしコース」でもう一度洗濯したい時

1. 電源ボタンを押す。
2. コースボタンで「わたしコース」を選ぶ。
3. スタート/一時停止ボタンを押す。
4. 洗剤を入れる。
5. ふたを閉める。

● 洗濯中に停止したり電源が切れた時は、設定された「わたし」コースは記憶されません。
● 予約時間は記憶できません。

槽洗浄コース

洗濯・脱水槽に汚れが付着し、黒かびが発生して洗濯物を汚したり、においがする場合があります。また「のりづけ」をした衣類を洗濯した場合、のりが残ると黒かびが発生します。月に1度槽洗浄をしてください。

洗濯・脱水槽を乾かす

- 洗濯終了後、「風乾燥」コースで洗濯・脱水槽を乾かすと、ドラム内の湿気を取り除くことができ、黒カビも防ぐことができます。
- 週に1回ずつ洗濯・脱水槽を乾かしてください。

1 内ぶたを閉めてから、外ぶたを閉める

2 電源を入れる

- 衣類は入れないでください。

3 風乾燥ボタンを押して「槽乾燥」を選ぶ

4 スタート・一時停止ボタンを押す

- ブザーが鳴ると同時に表示部に残り時間が表示されます。

⚠ 注意

槽乾燥を選択する前に電源ボタン以外のボタンは押さないでください。槽乾燥が選択できない恐れがあります。

洗濯・脱水槽を洗う

- 洗濯、脱水槽を清潔に保つために、市販の酸素系漂白剤を使い、「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を洗浄してください。
- 月に1回ずつ洗濯・脱水槽を洗浄してください。

1 電源を入れる

- 衣類は入れないでください。

2 コースボタンで「槽洗浄」コースを選ぶ

- この時、電源ボタン以外のボタンは選べません。
- 水量は「55」水量を表示します。

3 スタート・一時停止ボタンを押す

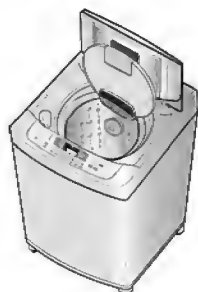
- ブザーが鳴ると同時に表示部に残り時間が表示されます。

洗濯・脱水槽を洗う

4 酸素系漂白剤を入れる

● 給水を始めて約10分後に市販の酸素系漂白剤約300mlを直接洗濯・脱水槽に入れる。（漂白剤を洗剤投入ケースに入れないでください。）

● 衣類は入れないでください。

5 内ぶたを閉めてから外ぶたを閉める

● 外ぶたが開いていると運転が行われずブザーが鳴ります。
● 洗濯が終わるとブザーが鳴った後、約10秒後に自動的に電源が切れます。

槽洗浄コースの解除

● 槽洗浄コースを取り消したい時は、電源ボタンを押してください。
● 槽洗浄コースを解除しても、給水された水は溜まった状態です。排水するには脱水ボタンを押してください。

運転終了後

● 洗濯･脱水槽に石けんカスが浮き出た場合はぞうきん等で拭き取る。

● 糸くずフィルターにたまったごみを取り除く。

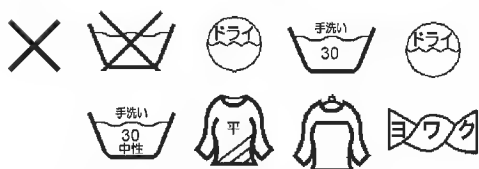
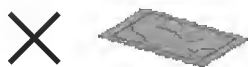
ご注意

● 冬場など水温が低い時は、温水（30℃前後）を使用することをお勧めします。
● このコースは洗濯・脱水槽を洗浄するコースです。洗濯物を入れないでください。
● 刺激臭がしますので、換気を十分に行ってください。
● ゴム手袋などを着用し、肌を保護してください。
● 酸素系漂白剤を直接洗濯物にかけないでください。変色、布破れの原因になります。
● 連続して槽洗浄を行わないでください。
● 酸素系漂白剤を洗濯・脱水槽に入れたまま長時間放置すると、さびやすくなりますので、使用した残りの水は必ず排水してください。
● 洗濯・脱水槽の汚れがひどい場合は、市販の酸素系洗濯機クリーナーをご使用ください。

風乾燥コース

風乾燥とは

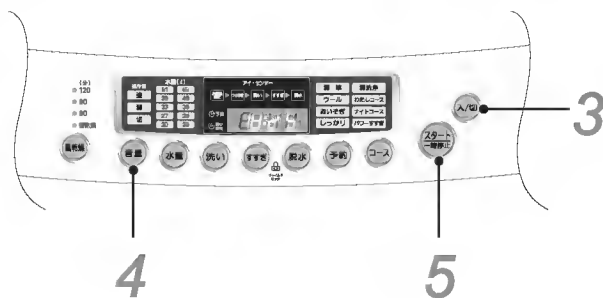
ヒーターを使わずに洗濯・脱水槽の回転を利用して空気の流れをつくり、送風で水分を飛ばす乾燥方法です。

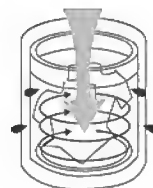
乾燥できない衣類

● 上記の絵表示があるもの
（風乾燥すると衣類が傷む恐れがあります。）

● わた入りの衣類・しっかり・マット・ふとん・カーペットカバーなど
（風乾燥すると傷んだり、故障する恐れがあります。）

● ウールの衣類
（縮み、毛が抜ける恐れがあります。）

その他

● 色落ちしやすいもの
● しわが気になるもの
● 型がくずれしやすいもの
● 防水性の衣類
● 掛けぶとん・くつ

などは風乾燥しないで下さい。

1 洗濯終了後衣類を入れる

● 洗濯終了後、いったん衣類を取り出してほどき、片方にかたよらないように入れてください。
● 風乾燥の容量は1.5～2kgです。

2 内ぶたを閉めてから、外ぶたを閉める

3 電源を入れる

■乾燥できる衣類と時間の目安

		2.0kg	1.0kg	0.5kg
ワイシャツ ポリエステル:60% 綿:40%	アイロン掛けができる程度	3時間	3時間	2時間
	部屋干しで乾く程度	2時間	60分	60分
ジャージ ポリエステル:100%	アイロン掛けができる程度	60分	60分	60分
	部屋干しで乾く程度	60分	60分	60分
パジャマ上・下 ポリエステル:85% 綿:15%	アイロン掛けができる程度	3時間	2時間	2時間
	部屋干しで乾く程度	2時間	60分	60分
フリーストレーナー ポリエステル:100%	アイロン掛けができる程度	2時間	60分	60分
	部屋干しで乾く程度	60分	60分	60分
作業着 ポリエステル:65% 綿:35%	アイロン掛けができる程度	3時間	3時間	2時間
	部屋干しで乾く程度	2時間	2時間	60分

- 左の表は目安ですので、衣類の種類に応じて時間を設定してください。

1. 裏地のある衣類は、長めに時間設定してください。
2. 混紡製品で綿の割合が多い場合は、衣類の量を少なくするか、運転時間を長く設定してください。
3. 風による乾燥のため、運転終了時の衣類は、季節や手の温度、設置条件により、感触が異なります。
4. ほこり、花粉などが気になる場合は部屋の窓を閉めて運転してください。

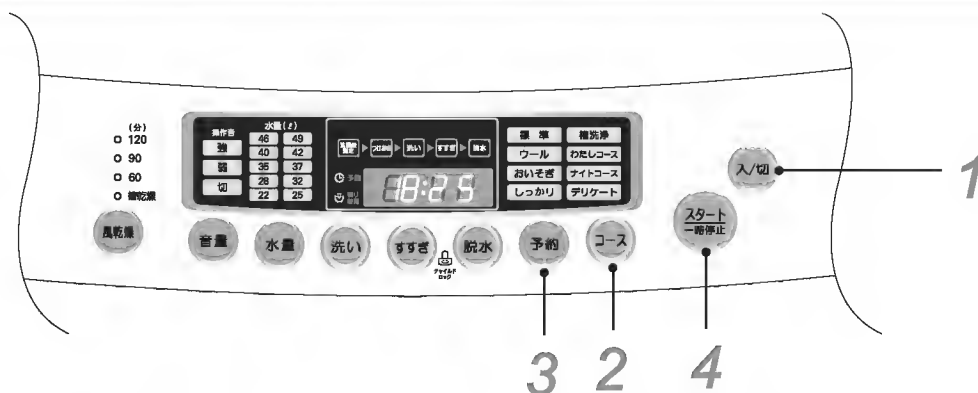
4 風乾燥を選ぶ

- 風乾燥ボタンを押すと、時間が変わります。（槽乾燥→60分→90分→120分 → 槽乾燥）
- 時間は上記の表を目安にしてください。
- 120分以上の空気乾燥が必要な場合、空気乾燥120分を選択して、プログラムが完了してから、残りの時間を再設定しなさい。

5 スタート・一時停止ボタンを押す

注意

- 風乾燥の設定時間は、ほぐし運転や洗濯物のかたよりを自動的に直すため、5~30分程度運転時間が追加されることがあります。
- 風乾燥の選択前に電源ボタン以外のボタンは押さないでください。他のボタンを押すと風乾燥が選択できない恐れがあります。
- 衣類の量・種類・気温・湿度・設置環境によっては衣類が充分に乾燥できないことがあります。
- ヒーターを使わないで乾燥するため、衣類の温度が低く、乾いていても乾いていないと感じる場合があります。
- 衣類の入れ過ぎ、化繊の種類によっては乾かなかったり、しわの原因になります。
- ボタンやファスナーの付いた衣類は、洗濯・脱水槽と接触して異音を発することがあります。

予約コース

予約時間の設定

- 予約ボタンを押して洗濯を何時間後に終了させるかを設定します。

例えば、
今から6時間後に洗濯を終了させたい場合

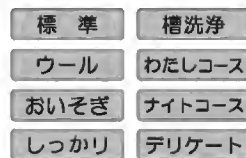
1 予約ボタンを押す

- 予約ボタンを押して予約ランプがついているかどうかを確認してください。
- ボタンを押したままにすると自動的に時間が増えます。

2 予約ボタンを押して運転終了時間を選ぶ

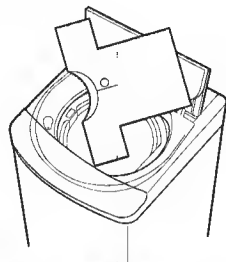
- 予約ボタンを押してから洗濯を終了させるまでの時間=6時間を設定します。
- ボタンを押すごとに1時間ずつ、12時間以上設定する場合は2時間ずつ増えます。
- 3時間から48時間まで予約できます。
- コース、水量などを手動で選択する場合は手動で選択後、「予約」ボタンで予約して、「スタート/一時停止」ボタンを押してください。

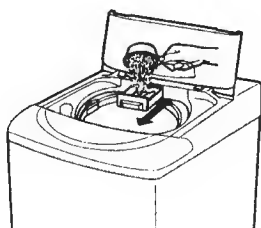
1 電源を入れる

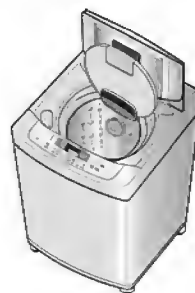
2 コースボタンでコースを選ぶ

- ウールコース、槽洗浄コースは予約洗濯出来ません。
- コースを選ばない場合は、標準コースで運転します。
- 必要に応じて、水量を調節してください。

3 予約ボタンで予約時間を設定する

- 何時間後に終了させるかを設定します。

4 洗濯物を入れて スタート・一時停止 ボタンを押す

- 自動的に洗濯量を感知、センサーが適した水量を表示部に表示します。

5 水量に合わせて 洗剤を入れる

- 洗剤の入れ方は 12ページを参照してください。
- 粉末洗剤投入ケースを引き出し、洗剤表示量に従って洗剤を入れた後ケースを戻してください。
- 予約洗濯の場合は液体洗剤を投入しないでください。

6 内ぶたを閉めてから 外ぶたを閉める

- 外ぶたが開いていると予約が完了せずブザーが鳴ります。
- 洗濯が終わるとブザーが鳴った後、約10秒後に自動的に電源が切れます。

- 洗剤は必ず粉末合成洗剤投入ケースに入れてください。洗濯・脱水槽に直接入れて長時間放置すると洗濯物が部分変色する恐れがあります。
- ふたが開いていると予約ができません。
- 洗剤を入れる前に洗剤投入ケースの水気を拭き取ってください。水気があると洗剤が固まることがあります。
- 洗濯終了後すぐに洗濯物を取り出さない時は、洗濯予約をする際に脱水を行わず、洗い、すすぎだけを選択することをお勧めします。
- 予約洗濯中手動で機能を設定したいときは、「スタート/一時停止」ボタンを押した後、予約ボタン以外のボタンを押して選択してください。
- 予約を取り消すには、一度電源を切り、始めからやりなおしてください。

洗い/すすぎ/脱水

洗い、すすぎ、脱水の内容をお好みで選択できます。
洗濯が終わった後も、洗い、すすぎ、脱水のうちお好みのコースを追加することができます。

洗いのみ運転する

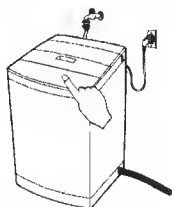
1 電源を入れる

2 洗濯物を入れる

3「洗い」ボタンを押して洗濯時間を設定する

- 選べる洗い時間：14分、15分、18分、21分、25分、40分、50分、60分、OFF、3分、6分、9分、10分、13分。

4 内ぶたを閉めてから、外ぶたを閉めてスタート・一時停止ボタンを押す

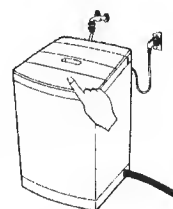
- 給水後、洗濯（洗い）が始まります。

- 洗いを終了するとブザーが鳴ります。（この時、洗濯・脱水槽の水は自動的に排水しません。排水するには、脱水ボタンを押してください。）
- 槽洗浄以外、ほかのプログラムを選ぶとき、「洗い」によって洗濯時間を変えられる。

すすぎのみ運転する

1 電源を入れる

2「すすぎ」を選ぶ

- 選べるすすぎ回数：1回、2回、3回、4回、5回。

3 内ぶたを閉めてから、外ぶたを閉めてスタート・一時停止ボタンを押す

- すすぎを終了するとブザーが鳴ります。（この時、洗濯・脱水槽の水は自動的に排水しません。排水させたい場合は、脱水ボタンを押してください。）
- 槽洗浄以外、ほかのプログラムを選ぶとき、「すすぎ」によってすすぎの時間を変えられる。

脱水のみ運転する

1 電源を入れる

2 洗濯物を入れる

3「脱水」ボタンを押して脱水時間を設定する

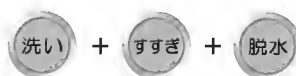
- 選べる脱水時間：
  5分、6分、7分、OFF、1分、2分、3分、4分。

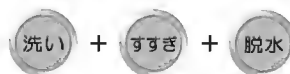
4 内ぶたを閉めてから、外ぶたを閉めてスタート・一時停止ボタンを押す

- 脱水が終了するとブザーが鳴ります。
- 槽洗浄、ウール、ナイトコース以外、ほかのプログラムを選ぶとき、「脱水」によって脱水時間を変えられる。

その他の便利な使い方

運転内容を組み合わせる

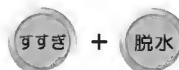
（洗い時間、すすぎ回数、脱水時間を変更して組み合わせる）

さらにきれいに洗濯する

- つけおき洗い
  「洗い」ボタンを押してつけおきを選ぶと、4分予備洗いをした後、洗濯物をつけおきさせます。つけおき中でも一定間隔で洗濯・脱水槽が左右に一回転します。ガンコな汚れを落としたいときに便利です。

「洗い」ボタンを押してつけおきを選ぶ

「洗い」ボタンを押して、つけおきの時間を設定します。同時に、すすぎ回数・脱水時間も設定してください。

- 「つけおき」設定だけの場合、終了後水が溜つた状態で停止します。

洗ったものをすすぎ、脱水する

いろいろな洗濯方法

運転時間の目安

所要時間は自動設定の場合です。

コース ＼ 水量	洗い 49〜42	洗い 40〜35	洗い 32〜28	洗い 25〜22	すすぎ 49〜42	すすぎ 40〜35	すすぎ 32〜28	すすぎ 25〜22	脱水 49〜42	脱水 40〜35	脱水 32〜28	脱水 25〜22	所要時間
													——
標準わたしコース	約18分	約14分	約13分	約9分	1回				約5分				約29分〜38分
	約14分												約34分〜43分
おいそぎ	——	約3分			1回				約2分				約19分〜21分
ナイトコース	約25分	約25分	約25分	約25分	2回				約1分				約45分〜57分
ウール	約6分			—	2回				約1分				約27分〜36分
デリケート	約10分												約31分〜40分
しっかり	約18分	約14分	約13分	約9分	2回				約5分				約33分〜45分
槽洗浄	約125分				約3分				約1分				約2時間20分

- 所要時間は給水時間、排水時間を含んでいます。
- 水道水圧、排水条件、衣類の量により時間は異なることがあります。
- 「予約」コースを選んだ時、洗濯終了時間が異なることがあります。
- 標準洗濯・脱水容量は、JIS（日本工業規格）で規定された布地の場合です。
- 自動設定された水量が高かったり、低かったりしたときには、水量ボタンを押して変更することができます。

洗濯物の目安（洗濯の容量を確かめましょう）

据え付け方法

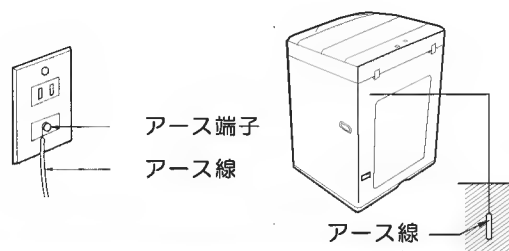
電源コード・アース線をつなぐ

● アースを確実に取り付け、専用の漏電遮断器を設置してください。故障したとき、漏電した際に感電する恐れがあります。アースの取り付けは販売店にご相談ください。

アース線を必ず接続

■ アース線は必ず取り付けてください。
- 万一漏電したときの感電事故を防ぐためです。また、漏電遮断器の取り付けもお勧めします。

■ アース端子がある場合
- アース線をアース端子に確実に接続してください。

■ アース端子がない場合
- アース工事をしてください。（販売店、電気工事店にご相談下さい。）（有料になります。）

ご注意

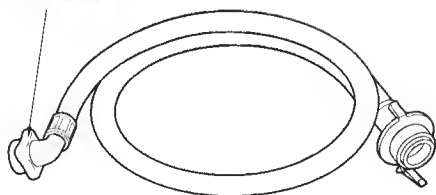
次のようなところには、絶対アース線を接続しないでください。
- ガス管・電話線・避雷針

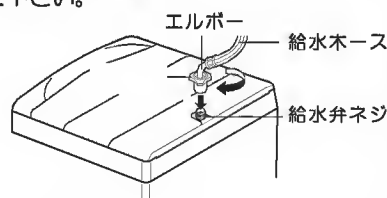
水道管は途中より塩ビ管になっているところが多いためさけてください。

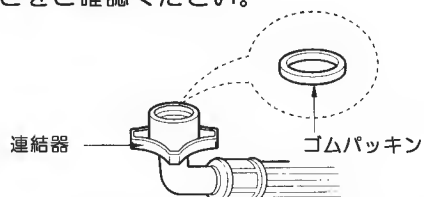
<工事をされるかたへ>

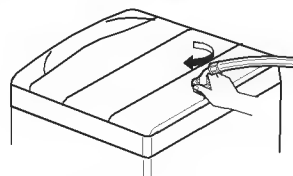
アース線・漏電遮断器の取り付けは、電気設備技術基準および内線規定に従ってください。

（有料になります。）

洗濯機に給水ホースをつなぐ

2 ホース連結器と給水口のつなぎ方

- ホース連結器を垂直に立てて給水口に差し込んで下さい。

1 連結器のゴムパッキンの確認

- 連結器の中にゴムパッキンがあることをご確認ください。

3 ホース連結器を締める

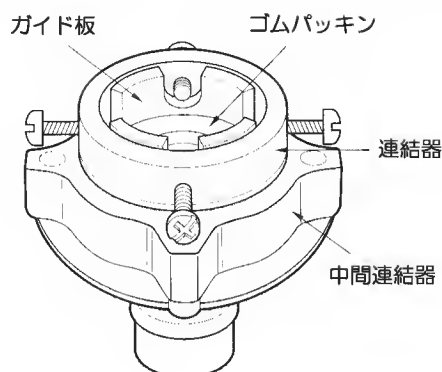
- ホース連結器をつかんで、時計方向に2~3回まわしながらしっかり閉めてください。

ホース部分を動かし緩みがないようにホース連結器を締め付けてください。

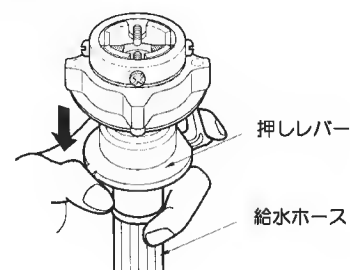
注意 締め付けが悪いと蛇口を開けた時に水漏れして被害を招くことがあります。

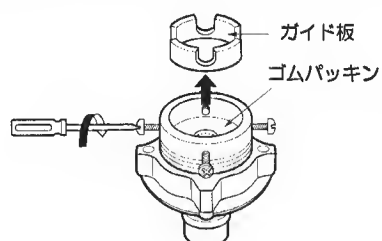
設置とお手入れ

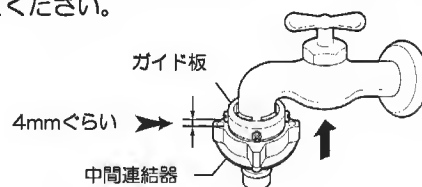
190mm ×260mm MFL62693412

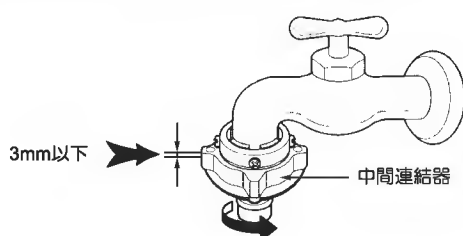
据え付け方法（つづき）

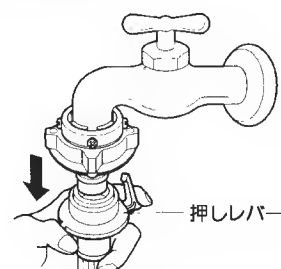
蛇口に給水ホースをつなぐ

1 中間連結器と給水ホースのとりはずし方

- 絵のように給水ホースについている押しレバーを下に押してください。

水道の蛇口が大きい場合

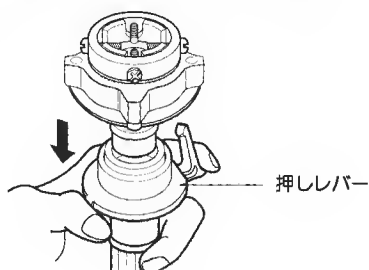
- 蛇口の外径の大きい蛇口又は四角形の蛇口の場合、固定ネジ4個をゆるめて、中のガイド板をはずしてください。

4 蛇口に連結器を垂直に密着させる。

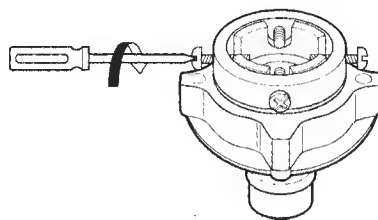
- 連結器を蛇口に垂直になるように上へ押しつけ、連結器の中のゴムパッキンが完全に密着するようにしてください。
- 連結器を左に回しスジ山が4mm程度見える状態にしてください。

7 連結器を締める

- 4mm程度ゆるめておいた連結器をもとの状態になるように右に回し、ネジ山の見える長さが3mm以下になるようにしっかりと締めてください。

8 中間連結器と給水ホースのつなぎ方

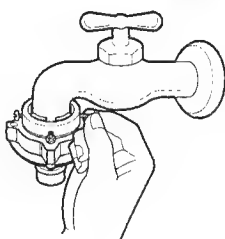
- 中間連結器からはずした給水ホースの押しレバーを下に押してください。

注意　締め付けが悪いと蛇口を開けた時に水漏れして被害を招くことがあります。

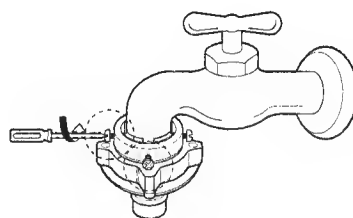
2 中間連結器と給水ホースのはずし方

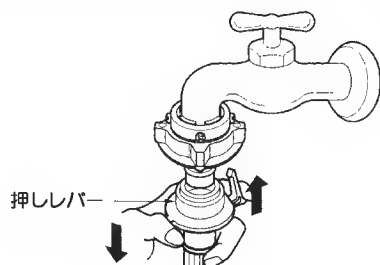
● 押しレバーを押したままの状態で下におろして連結器から給水ホースをはずしてください。

3 連結器のネジのゆるめ方

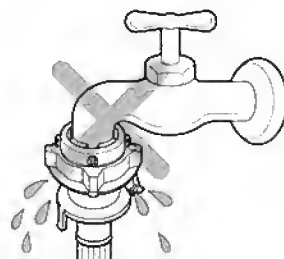
● 4個のネジを手やドライバーで蛇口に合うようにゆるめてください。

5 連結器の固定

● ゴムパッキンを蛇口に密着させた状態で2個のネジを手やドライバーで蛇口から落ちない程度に軽く締めてください。

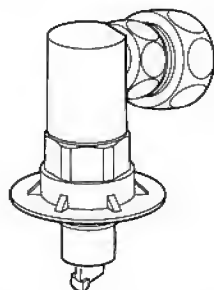
● 壁などで後ろがせまくてドライバーで締められない場合は、奥のネジを前もって調整しておいてください。

6 連結器のネジの締めつけ方

● 連結器の中のゴムパッキンが蛇口に密着するように押しつけながら、下に表示した2個のネジをドライバーで締めてください。

9 給水栓継手と給水ホースのつなぎ方

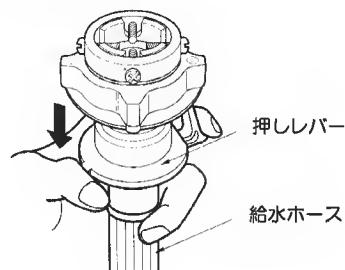
● 押しレバーを押し下げた状態で中間連結器に差し込み、手をはなしてください。

10 中間連結器と給水ホースの締めつけ確認

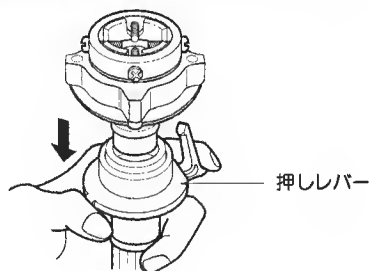
● 蛇口を開いて水漏れのないことを確認してください。

据え付け方法（つづき）

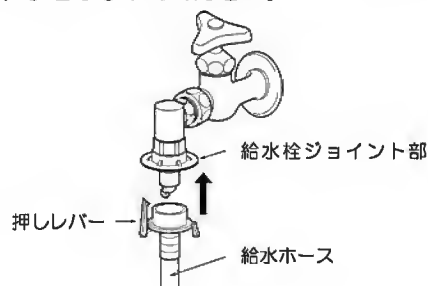
給水栓に給水ホースをつなぐ

給水栓

※給水栓には様々なタイプがあります。
　ここでは一般的な給水栓を参考にしています。

1 中間連結器と給水ホースのとりはずし方

● 絵のように給水ホースについている押しレバーを下に押してください。

2 中間連結器と給水ホースのはずし方

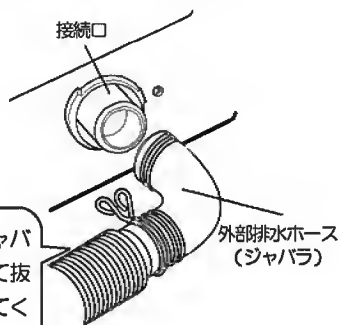
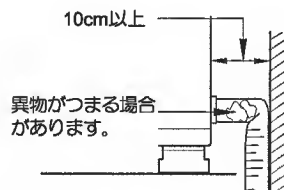
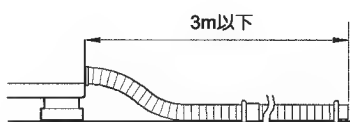
● 押しレバーを押したままの状態で下におろして連結器から給水ホースをはずしてください。

3 給水栓と給水ホースのつなぎ方

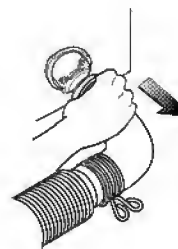
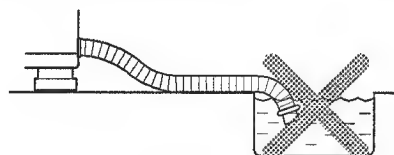
● 押しレバーを押し下げた状態で給水栓に差し込み、手をはなしてください。

排水ホースをつなぐ

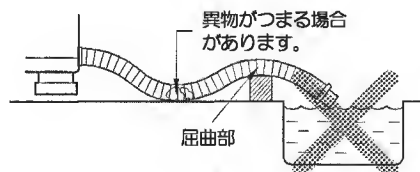
排水ホースの位置を変えた後、ホースが折れ曲がっていないかどうか確認してください。
排水ホースの位置を変えた後は、必ず試運転を行い、水漏れや異常音が発生しないか確認してください。
排水ホースを確実に奥まで差し込まないと水漏れの恐れがあります。

1 排水ホースを接続口に差し込む。
（奥までしっかり差し込んでください。）

ご注意 ホースが抜けないように接続口の凸部に強く押し込んでください。

排水ホースのジャバラ部を引っぱって抜けないか確認してください。

● 凸部がある場合

● 壁と洗濯機の間にホースが入ってつぶれないようにしてください。

● つないで使用する場合

● ホースが差し込みにくい場合は、洗剤液をホースの接続部内側につけてください。

● ホースをつぶさないようにしてください。

● ホースの先が下水口の水につからないようにしてください。

設置とお手入れ

据え付け方法（つづき）

洗濯機を正しく据え付けないと騒音が大きくなり故障の原因になります。

高さ・水平状態を調節

ご注意

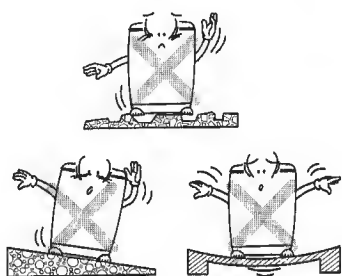
水平でない場所や柔らかい床に設置すると、脱水できなかったり、“UE”（アンバランスエラー）が発生しますので、必ず硬く平らな場所に設置してください。

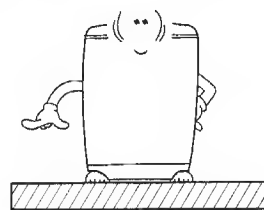
調節脚(2個)

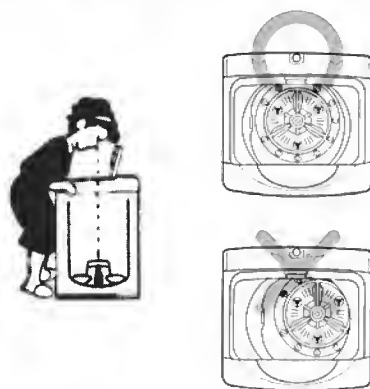
しまる(低く)

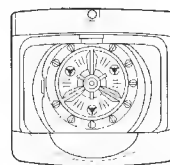
ゆるむ(高く)

調節脚つまみ

※調節脚を左・右に回転させて水平状態を調節してください。

1 据え付け場所の選び方

- 床が丈夫で水平なところに据え付けてください。

2 水平状態確認

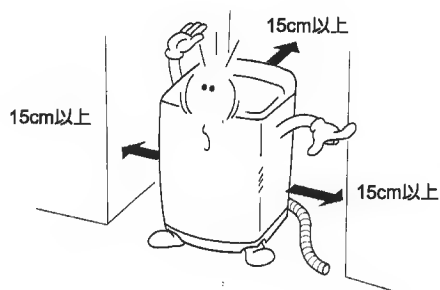
- ふたを開けて下の図のように上から見て、水平状態であるか確めてください。

3 水平調節

- 洗濯機底部の調整脚つまみを左右に回して水平調節してください。
- 調節したら2のように水平状態を確かめてください。（ゆらすとガタガタしないか確かめてください。）

注意　水平が正しく保たれていない場合、振動で洗濯機が移動したり止まったりします。

洗濯機と排水ホースとの距離を確認する。

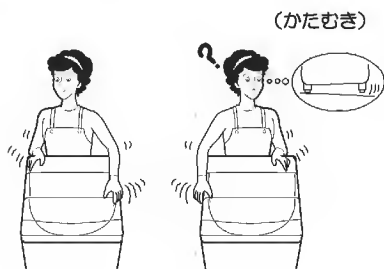
- 洗濯機の排水ホースと壁との距離は15cm以上、反対側及び後面と壁との距離は15cm以上離してください。
  （熱を逃がし、騒音を低くするためです。）
- 上面は50cm以上開けてください。

洗濯機の対角を押さえ、がたつきがないか確認する

- がたつきがあると振動が大きくなったり、異常音が出たりします。がたつきがある場合は、再調節してください。

次のような場所には設置しないでください

- 冬季凍結の恐れがある場所
- 直射日光が当たる場所
  （故障・変形の恐れがあります。）
- 平らでなく、しっかりしていない場所
  （ブロックや角材・レンガの上やキャスター付の台など）

⚠警告

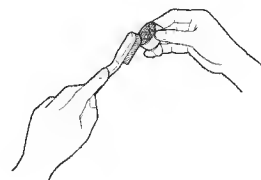
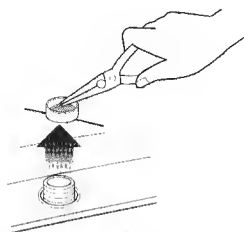
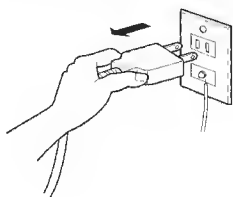
- 浴室や風雨にさらされる場所など、湿気の多い場所には据え付けないでください。感電や漏電による火災の恐れがあります。

注意　高水量などの多量な洗濯物を洗濯する場合に水滴が落ちることがあります。
防水パンの使用をお勧めします。
この洗濯機の場合、防水パンは60×60cm以上をご使用ください。

お手入れ

給水口フィルターのお手入れ

1 お手入れする前に必ず電源プラグをコンセントから抜き、給水口から給水ホースをはずしてください。

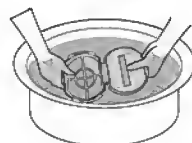
2 給水口のフィルターを手や工具で取りはずしてください。

3 歯ブラシなどで汚れを落し、再び取り付けてください。

- 清潔を保つために月に１回お手入れしてください。
- お手入れした後は必ずフィルターを給水口に取り付けてください。
  （フィルターを取り付けないと、給水口が故障し給水できない、水が止まらないなどの恐れがあります。この場合は有償修理になります。）
- 給水口フィルターが破損した場合は、すぐにサービスステーションに連絡してください。

糸くずフィルターのお手入れ

1 図のように糸くずフィルター外枠の押しレバーを押した状態で取り出す

2 内部のフィルターを取り出す

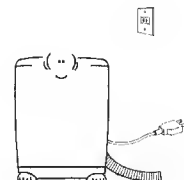
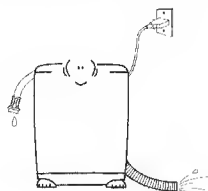
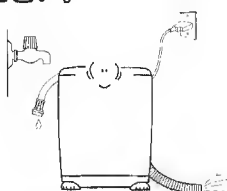
3 フィルターを水で洗い、糸くずを取り出す

4 押しレバーを押した状態で再び取り付ける

- 糸くずフィルターは二日に一度お手入れすることをお勧めします。
- 糸くずフィルターが破損した場合は、ご購入された販売店か、55ページに記載されています弊社パーツセンターまでお問い合わせください。

凍結を防ぐには

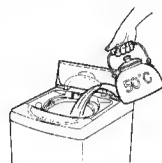
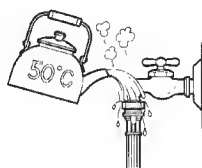
1 蛇口を閉めて給水ホースをはずし、ホース内部の残り水を完全に出してください。

2 洗濯槽と排水ホースに水が残らないように1分脱水してください。

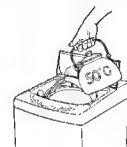
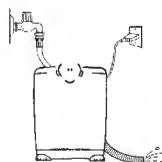
3 電源プラグを抜いてください。

もし凍結した場合には

1 蛇口に50℃程度のお湯をかけ、給水ホースを取りはずしてください。

2 約50℃のお湯を洗濯槽に入れ約10分そのままにしておきます。（50度以上のお湯は使わないでください。）

3 取りはずした給水ホースを約50℃のお湯につけてください。

4 再び給水ホースを洗濯機につないで洗濯機を運転させ、次に約50℃のお湯をホースの中に入れてください。（50度以上のお湯は使わないでください。）

5 給水ホースを蛇口につないだ後給水できるかどうか確かめてください。

6 ソフト仕上剤が凍った場合には、ソフト仕上剤注入口に約50℃のお湯を入れ、きれいに洗った後ご使用ください。（50度以上のお湯は使わないでください。）

- ステンレス槽はサビがつきにくくなっておりますが次の場合サビがつくことがあります。
  - サビやすい鉄製品（安全ピン、髪止めなど）を洗濯槽で長い時間放置した場合。
  - 鉄分が多い水を長時間使用した場合。
  - 水または塩素系の漂白剤を洗濯槽で長い時間放置した場合。
- サビがついた場合にはスポンジややわらかい布に洗浄剤をつけ、サビをふき落してください。（金属製のたわしは絶対使わないでください。）

故障かな？と思ったら

	症　状	原　因
運転前	排水ホース接続口から水が出る（据え付け時や初めて使用する時）	● 工場での性能テスト時の残水で故障や不良ではありません。
本体	運転しない 電源が入らない	● 電源プラグはしっかり差し込まれていますか？ ● 電源ボタンを押しましたか？ ● スタート/一時停止を押した後、ふたを閉めましたか？ ● 停電していませんか？ ● 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ● 予約運転中ではありませんか?
本体	ボタン操作ができない	● 運転が始まった後は、水量、電源、チャイルドロック機能以外は どのボタンも操作できません。 ● チャイルドロックがされているときはボタン操作ができません。（チャイルドロックを解除してから操作してください。）
本体	臭いがする	● ゴム部品を使用しているため、最初はゴムの臭いがしますが、ご使用につれてなくなります。 ● 排水口にたまった汚れの臭いが逆流するため臭いがすることがあります。 定期的に排水口を清掃してください。
洗い	給水しない	● スタート/一時停止ボタンを押すと、パルセーターが約8秒間回転しながら洗濯量を測ります。 （この時、給水しません。） ● 断水していませんか。● 水道の蛇口を開きましたか？ ● 水道、給水ホースが凍結していませんか。 ● 給水ホース接続口のフィルターにゴミが詰まっていませんか。
洗い	洗っている途中で給水する	● 洗濯中に水量が下がると、自動的に給水され洗濯水を補充します。 ● 洗濯量が多い時には、自動的に水を補給する場合があります。
洗い	洗濯物の量の割に水量が多い	● 洗濯物がぬれていたり、槽内にはじめから水があると、水量が多くなることがあります。
洗い	洗濯物の量の割に水量が少ない	● 化繊・混紡などの軽い生地は水量が少なくなることがあります。

症状		原因
すすぎ	すすぎの途中にブザー音が鳴る	● ソフト仕上剤を直接投入する場合、仕上げ剤を入れる時間になると、ブザーが20回鳴ってお知らせします。 故障ではありません。
	すすぎの途中で注水に変わる	● 洗濯物が片寄ると注水を行い洗濯物の片寄りを自動的に修正します。故障ではありません。
脱水	脱水の途中ですすぎに変わる	● 衣類が片寄ると、すすぎ（給水）を行い、衣類の片寄りを自動的に修正します。
	脱水の時不規則な回転をする	● 脱水時衣類の片寄りを防ぐために、脱水と停止を何回か繰り返します。
	洗いと脱水の切り替えの時に金属音がする	● クラッチの切り替え動作音です。 故障ではありません。
風乾燥	乾きが悪い	● 風乾燥はタイマー式ですので、乾き具合に関係なく設定時間に終了します。衣類の量や種類・気温・温度・設定環境によっては十分に乾燥できない場合があります。 ● 化繊以外の衣類は乾きが悪くなります。化繊以外の衣類を2kg以下にするか、風乾燥時間の設定を長くしてください。 ● 脱水が不十分だと乾きが悪くなることがあります。
その他	運転が止まる停電	● 停電になると運転が停止します。停電が回復すると運転再開します。（設定内容を記憶して、停電が回復した後自動的に運転します。）
	予約時間を過ぎても洗濯が終わらない	● 洗濯物が片寄っていたり、給水、排水条件が悪い時は洗濯時間が長くなることがあります。
	給水すると鉄さびを多く含ん水が出る洗濯物が黄ばむ	● 断水した後は、しばらくの間蛇口を開き、水が綺麗になるのを待ってから洗濯してください。断水後の鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると洗濯物が黄ばむ場合があります。

190mm ×260mm　MFL62693412

異常点検 エラー表示が出たら…

操作部にエラー表示が出たらサービスを依頼される前に下記の確認をしてください。

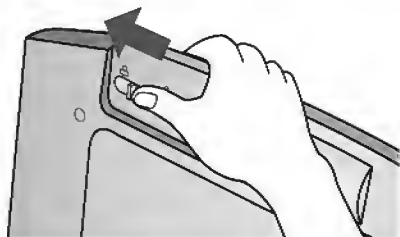
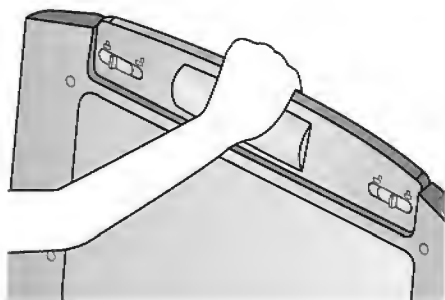
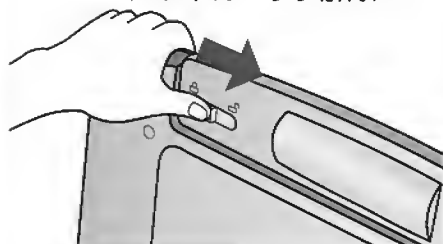
エラー表示	確認してください			
給水異常 1E 給水しない場合このように表示されます。	水道の栓を開いていますか？	給水ホースが凍結していませんか？	断水していませんか？	給水ホース接続口のフィルターにゴミがつまっていませんか？
排水異常 0E 排水しない場合このように表示されます。	排水ホースをおろしていますか？	排水ホースが折れていたり先端が10cm以上の高い位置にありませんか？ホースが凍結していませんか？	排水ホースに糸くずがつまっていませんか？	
脱水異常 UE 脱水できない場合このように表示されます。	洗濯物が一方に片寄っていませんか？	洗濯機を傾いた床面に置いていませんか？		
ふた開き dE ふたが開いているときこのように表示されます。	ふたを閉めましたか？ ふたが開いているとブザーが鳴り、すすぎと、脱水ができません。	予約洗濯の場合、予約したあとふたを閉めましたか？ ふたが開いていると洗濯が始まりません。	磁性を帯びたものが近付いていませんか？	

エラー表示	確認してください
水量調節異常 FE　E3	● 修理を依頼してください。
水量調節異常 AE　PE 水量を感知しない時	● 修理を依頼してください。

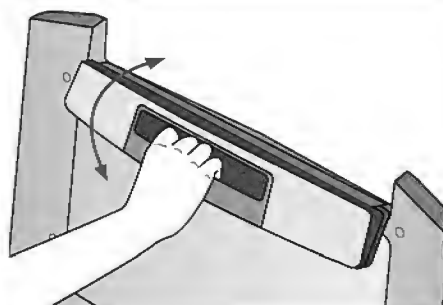
ハンドルロック機能

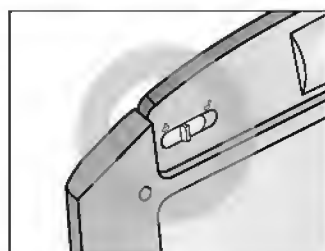
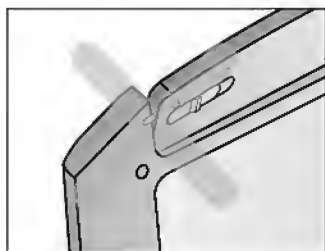
ハンドルロック機能は、お好みによってハンドルを固定した状態でふたを開閉することができます。
（出荷時はハンドルロック機能は解除されています）

● ハンドルロックを図のようにロック方向にカチッと鳴るまで押し込むと固定されます。
逆方向に押し込むとハンドルは自由に動きます。（ハンドルロックは左右にあります）

ロックした状態
(ハンドルロック)

ロックしていない状態
(ハンドルロック解除)

<ハンドルが固定されます>

<ハンドルが手前に折れます>

ご注意

● ロックが完全にかかっていない場合、ご使用中にふたが落下してけがをする恐れがありますので、ハンドルロック機能を使用する場合、ロックが完全にかかっていることをご確認ください。

メモ

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。

【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)

●【設計上の標準使用期間】 7年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものでもありません。

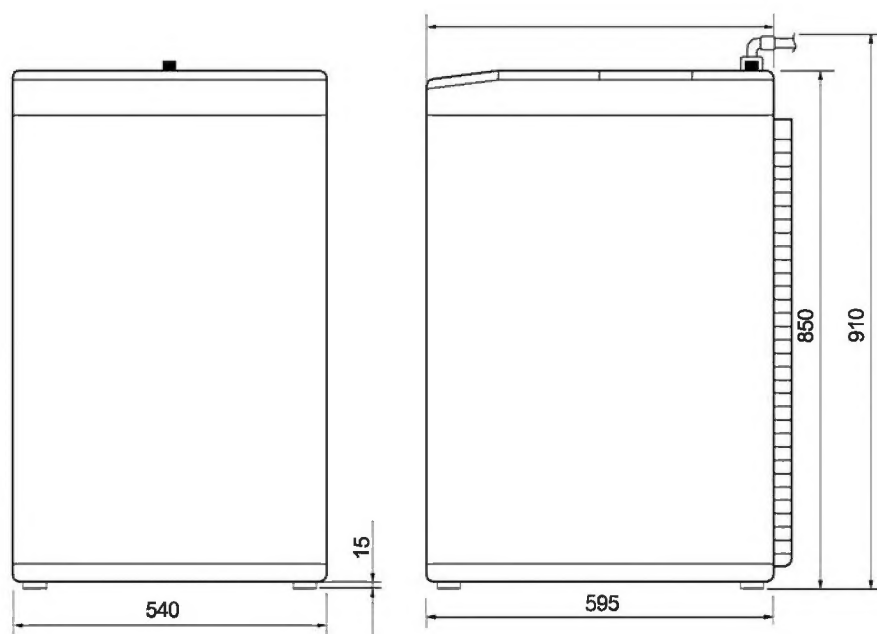
■ 標準的な使用条件 日本工業規格JIS C 9921-4による

区 分	項 目	条 件
環境条件	電 圧	単相100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温 度	20℃
	湿 度	65%
負荷条件	負 荷	標準容量
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03～0.8MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
想定時間	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用日数	365日

(経年劣化とは)

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

製品の寸法・仕様

仕　様

電源電圧	交流100V.50/60Hz	標準洗濯容量	5.5kg(乾燥時の布の重さ)
消費電力	300W(50Hz)/360W(60Hz)	標準脱水容量	5.5kg(乾燥時の布の重さ)
運転音	洗い時45dB/脱水時55dB	標準水量	49L
水道水圧	0.03~0.8Mpa(0.3~8kgf/cm^2)	標準使用水量	89L
外形寸法	540(幅)×595(奥行)×910(高さ)※	製品の重さ	33.5kg

※ 幅は排水ホース含む、高さは給水ホース含む（単位：mm）

● 待機時消費電力量は、0(ゼロ)です。(電源『切』のとき)

愛情点検　★長年ご使用の洗濯機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか。	症状		ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。
	● 脱水槽が止まりにくい。 ● 水漏れがする。(ホース、水槽、給水栓つぎて) ● 焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がする。 ● 本体に触るとビリビリ電気を感じる。 ● 据え付けが傾いたりグラグラしている。 ● スイッチを入れても、動かないときがある。 ● 電源コード、プラグが異常に熱い。 ● その他、異常、故障がある。	▶		

アフターサービスについて

保証書(別途添付しております)

保証書は、必ず『お買い上げ日、販売店名』などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間... お買い上げ日から1年間。
(ただし一般家庭用以外に使用された場合は除きます。)

修理を依頼されるとき

44~46ページの表に従って調べていただき、直らないときは必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店または、お近くのLGお客様 インフォメーション センターに修理をご依頼ください。

- 保証期間中は
  保証書の規定に従って無料修理いたします。保証期間中でも有料となる場合があります。(保証書の裏面記載参照)
- ご連絡していただきたい内容
  - ご住所、ご氏名、電話番号
  - 製品名、品番、お買い上げ日
  - 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
  - 訪問ご希望日
- 保証期間が過ぎているときは
  有料で修理させていただきます。
  販売店または、お近くのLGサービスステーション(別紙お客様サービスご相談窓口の案内参照)に修理をご依頼ください。

補修用性能部品の保有期間

この全自動洗濯機の補修用性能部品(機能維持のため必要な部品)の保有期間は、製造打切り後6年です。

アフターサービスなどについて，おわかりにならないとき

お買い上げの販売店またはお近くの『LGお客様ご相談窓口』(別紙)にお問い合わせください。

廃棄時のご注意

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。(故障時は有償になります。)

- 部品及び付属品等は当社パーツセンターまでお問い合わせ下さい。
  ＬＧパーツセンターＴＥＬ(03-5675-7320)

LG Electronics Japan 株式会社

本社
〒107-8512
東京都港区赤坂2丁目17番22号赤坂ツインタワー本館9階
大阪営業所
〒541-0053
大阪市中央区本町2-1-6堺筋本町センタービル16階

便利メモ(記入しておくと便利です。)

お買い上げ日	年　月　日	品番	WF-55WSB WF-55WPB WF-55WLB
販 売 店 名	電話(　　)-		
お近くの当社ご相談センター	電話(　　)-		

設置とお手入れ

190mm ×260mm　MFL62693412

修理の案内・操作・故障に関するお問合せ窓口

LG Electronics Japan（株）カスタマーセンター

(フリーダイヤル) **0120-813-023**

受付時間　平日：9:00～20:00（年末年始など当社指定日を除く）
土日・祝祭日：9:00～18:00

修理に関するご案内

「故障かな？」と思ったら、取扱説明書を再度確認していただき、直らない場合には弊社まで修理をご依頼ください。
<出張修理に関して>
保証書に「出張修理」と明記してあるものや、冷蔵庫・洗濯機・エアコン・大型テレビなどの大型家電製品は出張修理をおこないます。
弊社カスタマーセンターまでご依頼ください。
<持込修理依頼方法>
お買上げの販売店様に製品を持込んでいただくか、最寄の弊社サービスステーションまで直接製品の送付をお願いいたします。

［持込修理送付先］

窓口名	所在地	電話番号	サービスエリア
札幌サービスステーション	〒065-0018 北海道札幌市東区北18条東8-1-26	TEL 011-742-9603 FAX 011-704-6110	北海道全域
仙台サービスステーション	〒989-3128 宮城県仙台市青葉区愛子中央3-25-7	TEL 022-391-0488 FAX 022-391-0278	青森 岩手 秋田 宮城 福島 山形
関東サービスステーション	〒358-0026 埼玉県入間市小谷田2-1-40	TEL 04-2965-8385 FAX 04-2965-7082	新潟 群馬 茨城 栃木 埼玉 長野 静岡(東部) 東京 千葉 山梨
神奈川サービスステーション	〒251-0003 神奈川県藤沢市柄沢176小池ビル1階	TEL 0466-26-9510 FAX 0466-25-9269	神奈川県全域
名古屋サービスステーション	〒481-0002 愛知県北名古屋市片場大石62	TEL 0568-25-6535 FAX 0568-25-2801	愛知 岐阜 静岡(西部) 三重
北陸サービスステーション	〒920-3131 石川県金沢市百坂町ロ88番	TEL 076-257-0839 FAX 076-258-5932	石川 富山 福井
大阪サービスステーション	〒571-0070 大阪府門真市上野口町57-18	TEL 072-885-0445 FAX 072-881-3145	大阪 京都 奈良 滋賀 兵庫 和歌山
岡山サービスステーション	〒701-0206 岡山県岡山市南区箕島377-4	TEL 086-281-0666 FAX 086-281-8884	岡山 広島 山口 島根 鳥取
高知サービスステーション	〒780-8040 高知県高知市神田2384-6	TEL 088-831-6993 FAX 088-832-0922	香川 徳島 愛媛 高知
福岡サービスステーション	〒811-3224 福岡県福津市手光1935	TEL 0940-43-7710 FAX 0940-43-7712	福岡 長崎 佐賀 大分 宮崎 熊本 鹿児島
沖縄サービスステーション (沖縄太陽サービスセンター)	〒901-2134 沖縄県島尻郡南風原町宮平641-1	TEL 098-995-9540 FAX 098-995-9541	沖縄

※窓口，電話番号，所在地，サービスエリアは変更する場合がありますのでご了承願います。　2011年6月現在

LG Electronics Japan 株式会社

〒107-8512　東京都港区赤坂2-17-22
赤坂ツインタワー本館9階

P/No.:MFL62693412
ver. 041212. 00